

都道府県名：愛知県 団体名：株式会社スミ設備

地域

(株)スミ設備が活動している木祖村は、木曽川の水が生まれる源流の里。木曽川の最も上流に位置する人口3,000人の村です。周囲を2,000m級の山々に囲まれ、村の北側にある木曽川源流の鉢盛山は、大きくは太平洋に注ぐ木曽川と日本海に注ぐ信濃川との分水嶺になっています。

平成8年度には、味噌川ダムが完成し、ダムは源流の里・木祖村が大切に育てている森林からの豊かな水を満々と湛え、木曽川下流(岐阜県、愛知県、名古屋市)の人々の暮らしを支えています。

経緯

(株)スミ設備は、「水道事業に従事している人間が、木曽川の水源を守る」という先代社長の鷲見利幸氏の理念により、「源流の里・木祖村」との交流を通じ、水源のある自然を生かし、守ることが社会貢献の一つという考えのもと、平成19年より社員のみならず、多くの協力会社や関係団体等に呼びかけを行い、100名規模で年に数回木祖村を訪れ、植樹やその手入れを毎年継続的に行っています。

また、多くの協力会社や関係団体等に働きかけ、水源地緑化のための募金活動を行ったり、水源地緑化のための寄付金や緑化事業のための資機材の寄付を行っています。

(株)スミ設備と「源流の里・木祖村」との水源地緑化事業は平成28年に10周年を迎え、今日に至っています。

功績内容

- * 楓植樹活動 : 合計約1,000本、楓植樹、楓下草刈り毎年90～160名参加(平成19年～)。
- * 緑化資機材寄付 : 草刈機、チェーンソー等を木祖村の生産森林組合へ寄付。
- * 緑化事業寄付金 : 合計約15,000,000円。
- * 木曽川の源流「木祖村」を知ってもらい水の大切さを伝えるため、名古屋市内の小学校に「源流の里・木祖村」の雪のプレゼントを実施。

源流の里緑化寄付金、どんぐり募金は、木祖村役場が「木祖村源流の森林育成基金」として木祖村の広葉樹林等の育成や水源涵養、そして上下流交流の象徴となる景観の森林を育成するために積み立て、【楓等の森林景観緑化事業】【里山景観保持及び鳥獣被害防止事業】等に活用しています。



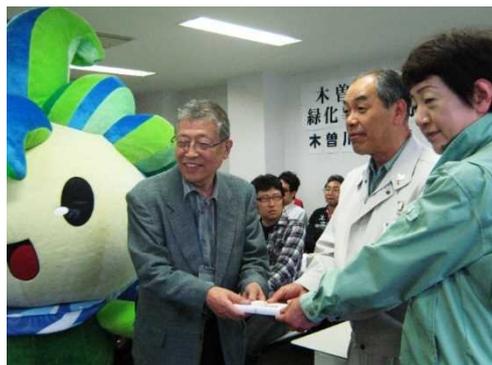
緑化事業(育樹・下草刈り活動)



緑化事業(植樹活動)



名古屋市小学校雪交流



緑化事業寄付金活動



緑化交流事業(緑化交流事業10周年記念式典)